

## 第 8 回 ひのくにマスタース水泳競技長水路大会

主 催 熊本県水泳協会・熊本市水泳協会  
 主 管 熊本県マスタース水泳協会  
 公 認 (一社)日本マスタース水泳協会  
 公認 番号  
 後 援 熊本日日新聞社 (予定)  
 協 賛  
 期 日 平成 30 年 7 月 29 日(日) 午前 9 時 30 分開会  
 会 場 熊本市総合屋内プール(アクアドームくまもと) 50M×10 レーン  
 〒861-4136 熊本市南区荒尾 2 丁目 1 番 1 号 日水連公認番号 5614  
 電話 096-358-2711

### 参加資格

- (1) (一社)日本マスタース水泳協会へ大会申し込み日までに 2018 年度の登録チームから個人登録を完了した者
- (2) 暦年齢(大会開催年 12 月 31 日現在の年齢) 18 歳才以上の健康な男女で定期的に競泳の練習をしている者。医師の健康診断又本人の自己申告に基づき健康上異常がないこと。出場にあたり自己の体調に留意すること。
- (3) 高校生には参加資格はありません。

### 年齢区分

- (1) 個人種目は競技者の暦年齢(大会開催年 12 月 31 日現在の年齢)により次の年齢区分によって行われる。以降同様に 5 歳ごととする。

区 分	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95
年 齢	18 ~ 24	25 ~ 29	30 ~ 34	35 ~ 39	40 ~ 44	45 ~ 49	50 ~ 54	55 ~ 59	60 ~ 64	65 ~ 69	70 ~ 74	75 ~ 79	80 ~ 84	85 ~ 89	90 ~ 94	95 ~ 99

- (2) リレー種目は競技者の 4 名の暦年齢((大会開催年 12 月 31 日現在の年齢)の合計)により次の年齢区分によって行われる。以降同様に 40 歳ごととする。

区 分	119	120	160	200	240	280	320	360
年 齢	119 才 以下	120 ~ 159	160 ~ 199	200 ~ 239	240 ~ 279	280 ~ 319	320 ~ 359	360 ~ 399

### 出場制限

- (1) 1 人 2 種目以内とする。(但しリレーは除く)
- (2) リレー競技出場者は、必ず同一チームから個人種目に申し込みをしている事。
- (3) リレー種目出場者は、同一のリレー競技において、複数の年齢区分から出場することはできない。

(4) リレー競技において同一競技内で、同一チームからエントリーは各年齢区分につき1組だけとする。

(5) 400m以上(標準記録あり)の個人種目は、デッキシーディング競技とする。

## 競技方法

### (1) 競技種目

種目	距離	距離	距離	距離	距離	距離
自由形	50	100	200	400	800(女子)	1500(男子)
背泳ぎ	50	100	200			
平泳ぎ	50	100	200			
バタフライ	50	100	200			
個人メドレー			200			
メドレーリレー			4×50m(200)			
フリーリレー			4×50m(200)			
混合メドレーリレー			4×50m(200)			
混合フリーリレー			4×50m(200)			

### (2) 競技方法

1. 一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則って行う。
2. すべての男女別(混合をのぞく)、種目別、年齢別、タイムレース決勝とする。
3. 年齢の高い者から低い者へ、申込記録の遅い者から速い者へと競技を行う。

### (2) 競技順序

- |          |         |           |           |
|----------|---------|-----------|-----------|
| 1. 200m  | 自由形     | 11. 100m  | バタフライ     |
| 2. 200m  | 背泳ぎ     | 12. 4×50m | 混合メドレーリレー |
| 3. 200m  | 平泳ぎ     | 13. 400m  | 自由形       |
| 4. 200m  | バタフライ   | 14. 200m  | 個人メドレー    |
| 5. 800m  | 自由形(女子) | 15. 4×50m | 混合フリーリレー  |
| 6. 1500m | 自由形(男子) | 16. 50m   | 自由形       |
| 7. 4×50m | メドレーリレー | 17. 50m   | 背泳ぎ       |
| 8. 100m  | 自由形     | 18. 50m   | 平泳ぎ       |
| 9. 100m  | 背泳ぎ     | 19. 50m   | バタフライ     |
| 10. 100m | 平泳ぎ     | 20. 4×50m | フリーリレー    |

## 申込方法

- (1)大会申込書と誓約書、個人種目データ、リレー種目データを A4 用紙に印刷し、添えて申し込む。
- (2)誓約書には必ず日本マスターズ水泳協会発行の『登録者シール』を貼付けて提出してください。
- (3)個人種目、リレー種目において、日本記録、世界記録に挑戦されるチーム及び個人は、(一社)日本マスターズ水泳協会の所定の個人票を事前に必ず提出してください。チームごとに締切日時迄に申し込むこと。
- (4) 熊本県マスターズ水泳協会ホームページ (<http://kumamoto-swim.com/>) よりダウンロードした申し込みデータを入れた CD 等を添えて申し込んでください。  
エントリーデータのみメールのときはの CD 等の郵送は不要です。  
エントリーデータのみ下記メールアドレスでも受け付けます。 E-mail : info@kumamoto-swim.com

### (4) リレー申込み

日本記録、世界記録を挑戦されるチームは、リレー 1 種目につき(一社)日本マスターズ水泳協会の所定の個人票 1 枚をつけて、(一社)日本マスターズ水泳協会の所定のリレーオーダー用紙を裏に貼り申し込んでください。

### (5) リレーオーダーについて

- ※当日、棄権者がある場合その人、その組のみのオーダー変更は可能です。
- ※変更の受付は大会総務に提出して下さい。
- ※年齢区分の変更は出来ません。

※午前の部・午後の部とも午前 8 時 20 分迄(時間厳守)に変更票の提出をして下さい。

### (6) 参加料及び振込方法

個人(1 種目 1,500 円) ただし 800M・1500M(1 種目 2,500 円)  
リレー(1 種目 2,000 円)

参加料は郵便振込みを利用して下さい。申込書に振込み控えのコピーを必ず貼付して下さい。郵便振込用紙には、チーム名も記載して下さい。

郵便振込 口座番号 01940-8-33736

加入者名 熊本県マスターズ水泳協会

プログラム販売 1部 500 円 (当日 700 円)

プログラムの無償配布はしません。必ずご予約をお願いします。

速報 1部 1,000 円 (送料込み)

### (7) 申込み締切日

平成 30 年 6 月 13 日(水) 午後 5 時必着のこと。

申込み締切後の受付及び変更は認めない。

### (8) 申込み先

〒862-0907 熊本市東区水源2-12-11

熊本県マスターズ水泳協会

競技委員長 緒方一茂

携帯 080-3982-0045(9時~21時)

## 表彰

- (1) 参加者全員に（一社）日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与する。
- (2) FINA 承認水着を着用し 2018 年マスターズ水泳日本記録を突破（タイ）した個人及びリレーチームには日本新記録樹立証を授与する。
- (3) FINA 承認水着を着用し国際水泳連盟 (FINA) 認定マスターズ水泳世界記録突破した個人及びリレーチームに世界記録突破証を授与し、その記録を FINA に申請する。
- (4) 男女別、種目別、年齢別に、個人種目は上位 3 位まで、リレー種目は上位 3 位まで賞状を授与する。

問合せ先 熊本県マスターズ水泳協会（担当：緒方） 携帯 080-3982-0045（9時～21時）

## その他

- (1) 所属チームは参加申込の受付にあたって、本人に次の事項を確認するものとする。
  - ・医師の健康診断または本人の自己申告に基づき、健康上異常がないこと。
  - ・競技会当日より前 1 ヶ月の間、週 1 回以上の水泳練習を行っていること。
  - ・競技会出場にあたって自己の体調に留意すること。
- (2) 個人情報の取り扱いについて  
申込書等に記載された個人情報につきましては、競技会のプログラムやランキングの作成を含み競技会運営を円滑に行うために必要なものだけに使用しその他の目的には使用・提供致しません。  
尚競技結果などがホームページ上に公開されますが予めご了承ください。
- (3) 参加者の傷害等については、会場における応急処置以外はすべて、参加者の責任において処置すること。
- (4) 会場の美化整理については、各クラブで対応すること。
- (5) 大会当日、社会情勢や天変地異の不可抗力によって中止となった場合は、「記録証」「プログラム（申込分）」はお渡ししますが、エントリー料は返金できません。

## ひのくにマスターズ水泳競技長水路参加標準記録

女 子	400m 自由形	800m 自由形	
24才以下	6分30秒00	16分00秒00	
25～29才	6分30秒00	16分00秒00	
30～34才	6分30秒00	17分00秒00	
35～39才	6分40秒00	17分00秒00	
40～44才	6分50秒00	18分00秒00	
45～49才	7分00秒00	18分00秒00	
50～54才	7分10秒00	19分30秒00	
55～59才	7分30秒00	19分30秒00	
60～64才	8分00秒00	21分00秒00	
65～69才	8分30秒00	21分00秒00	
70～74才	9分30秒00	22分30秒00	
75～79才	10分30秒00	22分30秒00	
80～84才	11分30秒00	25分00秒00	
85～89才	12分30秒00	25分00秒00	
90～94才	15分00秒00	28分00秒00	
95～99才	18分00秒00		

男 子	400m 自由形	1500m 自由形	
24才以下	5分50秒00	30分00秒00	
25～29才	5分50秒00	30分00秒00	
30～34才	5分50秒00	32分00秒00	
35～39才	6分00秒00	32分00秒00	
40～44才	6分10秒00	34分00秒00	
45～49才	6分20秒00	34分00秒00	
50～54才	6分30秒00	37分00秒00	
55～59才	6分50秒00	37分00秒00	
60～64才	7分10秒00	40分00秒00	
65～69才	7分30秒00	40分00秒00	
70～74才	8分30秒00	43分00秒00	
75～79才	9分45秒00	43分00秒00	
80～84才	11分00秒00	48分00秒00	
85～89才	13分00秒00	48分00秒00	
90～94才	15分00秒00	55分00秒00	
95～99才	18分00秒00		

※

- 1、400m・800m・1,500mの種目には参加標準記録があり、この記録を超過したタイムでのエントリーはできない。
- 2、参加標準記録を突破できなかった選手は、賞状の授与は行わない。  
またある泳者の競技継続が、競技の進行を時間的(1500mで5分以上800mで3分以上)に著しく妨げると大会委員長が判断した時は、競技中でもその泳者の競技中止を行うことがある。

水着に関する取り扱いについて

☆ 国内で行われる本協会公式・公認競技会では、水着の規定が次の通りとなります。

- 1、FINAの水着規定変更に合わせて、平成22年6月1日以降、FINAへの世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効なFINA公認マークが付いた水着を着用して泳いだ記録のみを対象とする。(水着の確認がある)
- 2、素材については、繊維を中心とした水着とする。ラバー及び大きなパネルが貼ってある水着は、禁止とする。
- 3、形状については、水着が身体を覆う範囲を次の通りとする。
  - ① 男子はへそを越えず、膝までとする。
  - ② 女子は肩から膝までとする。ただし、首、肩を覆うことはできない。  
形状の規定は、平成23年4月1日より適用する。
- 4、平成23年4月1日以降も、FINAの承認を受けていない水着でも使用可能とする。(ただし、素材、形状については、上記2項、3項を守ること)